



被災地支援で サンタが来日

成田空港で園児と交流

クリスマスを前に東日本大震災の被災地の子どもたちを元気づけようと、フィリピンのサンタクロースが13日来日し、成田空港で出迎えた香取市内の保育園児らと交流した。写真。

赤い服に白いひげを蓄えたサンタは、第2ターミナルの常設イベントステージ「スカイリウム」に登場。園児らは「来てくれてあり

がとつ」「大きな体だね」とはしゃぎながら、自分で書いた手紙を渡したり、だっこしてもらっていた。

ゲームソフトのプレゼントをお願いしたという篠塚拓歩君(6)は「会えてうれしかった」とほにかんだ。

交流は、子どもたちとサンタの手紙のやりとりをサポートする日本・フィリピンランドサンタクロース協会と郵便局会社が企画。サンタはぎょう14日から16日まで宮城県や福島県を訪れる。